

主催：一般社団法人福井県介護福祉士会

# 「拘縮はなぜ起こる？ その予防と対応」

～ 根拠ある「重度化予防」のための基本知識 ～

## ☆☆ 研修内容 ☆☆

「関節可動域制限は、なぜ起こる？」「動かすことで廃用を予防する。動かせば動かすほど、重度化予防になる？」

「運動の量より、質」の時代がやってきます。重度化予防が重要といわれるようになった今、関節拘縮を「おこしてしまってから」ではなく、「おこす前に」が重要となりました。重度者の対応はもちろん、「ADLが自立している」利用者だからこそ、日々の注意点があります。理学療法士会から講師を招き、「介護だからできること」「介護でしかできないこと」を学びましょう。

### 日時と会場

平成30年10月19日（金） 福井県社会福祉センター 第2身障研修室  
13:30～16:30 （13:00受付開始）

受講料： 会員・賛助会員 2,000円 一般 4,000円

定員： 20名予定

講師： 福井県理学療法士会 小林 文平 氏

内容： 拘縮のメカニズム 重度化予防のための基本視点

寝た姿勢・座った姿勢の中にある拘縮の始まりとその対応

拘縮をおこさない介助方法の選定

※) 演習を行いますので、動きやすい服装でお越しください。

▼参加申し込み方法 FAXにてお申し込みください。締切：講座の10日前  
受講決定通知を郵送いたします。同封する払込票にて  
受講料をお振込みください

申込書（FAX受付用） FAX：0776-63-5869

ふりがな		会員・賛助・一般・入会希望	
氏名		勤務先	
書類 送付先 住所	自宅・勤務先（どちらかに○） 〒	TEL	
		FAX	

お問合せ先： 福井県介護福祉士会 事務局 TEL：0776-63-5868  
福井市和田2丁目2115 コーシンI 103号